

# 資料編目次

財務諸表……………43	連結情報……………60
貸借対照表	千葉信用金庫グループの主要な事業の内容
損益計算書	子会社の状況
剰余金処分計算書	平成30年度事業の概況
経営指標……………49	主要な連結経営指標の推移
業務純益・業務粗利益	連結財務諸表の作成方針
資金運用収支の内訳	連結貸借対照表
受取・支払利息の増減	連結損益計算書
総資金利鞘	連結剰余金計算書
総資産利益率	連結リスク管理債権の状況
役員取引の状況	事業の種類別セグメント情報
経費の内訳	自己資本の充実の状況等について……………67
預金業務……………52	I. 単体における事業年度の開示事項……………69
預金積金及び譲渡性預金平均残高	1. 自己資本の構成に関する事項
定期預金残高(期末残高)	2. 定量的な開示事項
融資業務……………53	(1) 自己資本の充実度に関する事項
貸出金平均残高	(2) 信用リスクに関する事項(リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く)
貸出金残高	(3) 信用リスク削減手法に関する事項
貸出金の担保別内訳	(4) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項
債務保証見返の担保別内訳	(5) 証券化エクスポージャーに関する事項
貸出金使途別残高	(6) 出資等エクスポージャーに関する事項
預貸率	(7) リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項
貸倒引当金内訳	(8) 金利リスクに関する事項
貸出金償却	II. 連結会計年度の開示事項……………76
リスク管理債権に対する担保・保証	1. 自己資本の構成に関する事項
及び引当金の引当・保全状況……………55	2. 定量的な開示事項
破綻先債権・延滞債権に対する担保・保証及び引当金の引当・保全状況	(1) その他金融機関等であって信用金庫の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額
3ヵ月以上延滞債権・貸出条件緩和債権に対する担保・保証及び引当金の引当状況	(2) 自己資本の充実度に関する事項
リスク管理債権の合計額	(3) 信用リスクに関する事項(証券化エクスポージャーを除く)
金融再生法開示債権……………56	(4) 信用リスク削減手法に関する事項
金融再生法開示債権	(5) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項
金融再生法開示債権保全状況	(6) 証券化エクスポージャーに関する事項
有価証券……………57	(7) 出資等エクスポージャーに関する事項
商品有価証券平均残高	(8) リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項
有価証券の残存期間別残高	(9) 金利リスクに関する事項
保有有価証券平均残高	退職給付会計に関する事項……………85
預証率	役員員の報酬体系に関する事項……………85
有価証券の時価情報……………58	
売買目的有価証券	
満期保有目的の債券	
時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券	
その他有価証券	
金銭の信託……………59	
運用目的の金銭の信託	
満期保有目的の金銭の信託	
その他の金銭の信託	
デリバティブ取引……………59	
金利関連取引	
通貨関連取引	
株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引	
外国為替業務……………59	
外貨建貸出金残高	
外国為替取扱高(貿易)	
外国為替取扱高(貿易外)	

